

ゆかりの 寺シリーズ その14

北条義時 ゆかりの寺

「巨徳山 北條寺 (臨済宗建長寺派)」



北條寺本堂

鎌倉幕府二代執権である北条義時が創建した寺で、義時の嫡子である安千代丸が大蛇に襲われ命を失った時、北條寺を墓所として七堂伽藍を建立し、仏殿の本尊を慶派の仏師に命じて作らせたと言われています。

義時は北条時政の次子であり、北条政子は義時の姉に当たります。義時は源頼朝の挙兵以来、父時政と共にその軍に従い大きな功績を残しました。鎌倉三代将軍実朝の不慮の死により、源氏の正統が絶えると、京都より頼

朝の姉の曾孫に当たる藤原頼経を迎えて四代将軍とし、自らは執権となり武家政権を確立しました。義時は冷静な洞察力に基づく計画性と強固な意志を持った優れた政治家でありました。

義時は承久の乱の三年後、1224年(元仁元年)6月13日に62歳で急死し、長子である泰時らによって、北条氏発祥の地であるこの寺に墓を建てたと伝えられています。



木造阿彌陀如来像
(静岡県指定文化財)



木造観世音菩薩座像
(静岡県指定文化財)

鎌倉極楽寺にあったものを
北条政子が北條寺に奉納
←



北条義時夫妻の墓

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

十一月 十六日(水) 午後一時半

* 毎月十六日に本堂において勤めております。

(昼席のみ法要開催)

「報恩講」(善教寺本堂)

十二月 二日(金)

午後一時半 読経(正信偈)

午後二時 法話

午後四時 法要終了

講師 中村啓誠師(本願寺布教専従員)

* お接待当番 井ノ邑地区

「除夜会」(善教寺鐘楼堂)

十二月三十一日(土) 午後十一時四十五分

* 鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます。

「元旦会」(善教寺本堂)

一月 一日(日) 午前七時

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

今後の法要スケジュール

ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp